



2015年11月5日 第2212回例会
11月第1例会

RIテーマ Be a gift to the world

「世界へのプレゼントになろう」

本年度会長テーマ

「ロータリーを通して、互いに親しみ触れ合おう」

「ロータリー財団月間」

◆ 会長時間 ◆

金本会長



先日10月30日付けで、東ガバナーと澤本地区大会実行委員長の連名で、地区大会参加へのお礼のメールが届きましたのでご報告しておきます。それから、台南ロータリーク

ラブより、昨年1月の創立60周年記念式典への出席者と当クラブ宛てに、“六十年史”が送られてきました。ご報告申し上げます。

さてRI理事会は、ロータリークラブ（RC）とインターアクトクラブ（IAC）に、毎年11月5日を含む一週間を「世界インターアクト週間」として遵守するよう奨励しています。今年も、11月2日から8日までの一週間が「世界インターアクト週間」となっています。

インターアクトクラブとは、奉仕と国際理解に貢献する青少年のためのロータリークラブが提唱する世界的団体であり、高校に在学中の生徒、または年齢12～18歳までの青少年が入会できます。若い世代が、社会生活に積極的な関心を持つと共に、指導力を養う機会となるようにRCが提唱するものです。Interact という名は「国際的活動」International Action を意味します。1960年当時、世界中の青年がともに活動できるような組織を作ろうという機運が高まり、1962年、RI理事会によりインターアクトプログラムが宣言され、

この年理事会は初めてIACの発足を認証しました。世界最初のIACは、アメリカ・フロリダ州メルボルンRCの提唱により、1962年10月28日に結成され、23人でスタートしたメルボルン高校IACです。

日本では、翌年1963年6月27日に結成された宮城県の仙台東RCが提唱した仙台育英学園高校IACが最初であり、100人を超える人数でのスタートは当時世界最多の会員数を擁していました。仙台育英学園高校IACは、誕生してすぐに清掃活動や小さな親切運動などの様々な活動を展開し、1967-68年度「インターアクト国際ロータリー賞」を受賞しました。

以上「世界インターアクト週間」に係るミニ情報でした。

今月は「ロータリー財団月間」であります。本日の卓話はロータリー財団強調プログラムとなっています。財団への理解とご協力をよろしくお願いいたします。

● 会務報告 梶本幹事

※次週例会は夜間に変更し、18：00～ANAクラウンプラザホテル広島にて開催いたしますので、お間違えのないようお願いいたします。

※例会終了後、4階「アマリス」において11月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

● 第5回臨時理事会

承認事項

- ①ロータリー財団地区補助金奨学生推薦

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 小田委員長

本日 (11月5日・木曜日)

会員数 82名 出席者 71名

欠席者 11名 ご来客 1名

ご来賓 0名 ゲスト 0名

計 72名

前々回 (10月22日・木曜日)

出席率 100%



● 会員記念日

祝 11月お誕生日おめでとうございます。

(8名)

豊岡君 古屋君 森脇君 中岡君
吉田君 坂田君 木本君 佐久間君



● スマイルボックス

SAA 田中委員

😊 井原君 (自主申告・金一封)

フランスのニースでメイクアップ

先週はフランスの地中海沿岸のコートダジュールにあるニース市で開かれた第19回欧州婦人科腫瘍会議に参加し、ついでにニース・ロータリークラブの例会でメイクアップをして来ました。

たまたま10月27日はガバナー訪問の日で、夫人同伴の夜8時からのディナーパーティーでした。35ユーロ (約5000円) と少し高くつきましたが、地区ガバナーとニースRCの女性会長と一緒にバナー交換をし、用意していたフランス語での挨拶文を読む機会を得ました。6ヶ月間のフランス語の特訓の甲斐がありました。

メイクアップに訪れることをメールで連絡していたためか、何人ものメンバーが例会開始を待っている間も歓迎の挨拶に来てくれ、また食事中も左右に座ったメンバーが話しかけてくれ、世話をしてくれました。

ロータリーの友情を感じることができ、感激しました。尚、来年度の地区ガバナーは、元日本人で現在はフランス人になっている女性だそうです。

その時の挨拶文です。

Bonsoir! Je m'appelle Toshihiko Ihara.

Je suis un membre du club Rotary Hiroshima Ouest, Japon.

La classification professionnelle est un gynecologue.

Je assisté à la European gynecologic Oncology Congress à venir de Nice.

Je espere je peux goûter la culture ici à Nice differente de Paris.

Tout le monde! Si vous venez à Hiroshima, s'il vous plaît contactez -moi certainement.

Merci beaucoup.

今晚は、私は井原俊彦と言います。

日本の広島西RCのメンバーです。職業分類は産婦人科医です。

ニースに来るために欧州婦人科腫瘍学会に出席しました。

パリとは異なるであろう、ここニースの文化を味わいたいと思っています。

皆さん、広島に来られる時には是非私に連絡下さい。

ありがとうございました。



😊 梶 君 (自主申告・トリプル)

三菱重工広島硬式野球チームは、社会人野球日本選手権大会に出場。10月31日(土)に京セラドームで、1回戦昨年の優勝チームトヨタ自動車と対戦3-2で勝利しました。

チームのさらなる活躍を祈りスマイルさせて頂きます。

😊 垂井君（自主申告）

芸術と文化の秋、ヒバク70周年にJIA中国支部建築大会 IN 広島2015を「被爆建物と原爆計画の未来」を開催致します。

11月20日 15:45~18:00

会場は広島平和記念聖堂です。

時間の許される方は御参加下さい。

😊 松田君（自主申告）

11月25日に「女性活躍推進のポイント」というテーマで、当事務所恒例の勉強会を開催します。今回は、新しく制定された「女性活躍推進法」の概要や、これに関する政府、広島県、広島市の取り組み内容等を解説します。また、近時問題になっているセクハラやマタハラ等のトラブル事例も併せて紹介します。詳細は、本日ボックスに配付した資料のとおりです。参加費は無料ですので、ぜひご参加下さい。

😊 田中君（自主申告）

11月3日に比婆山連峰でハイキングをしました。標高800Mの登山口から出雲峠978M、烏帽子山1225M、比婆山1256M、立烏帽子山1299Mの縦走コース11KMを7時間かけて歩きました。天然記念物のブナ純林が紅葉しており、天気も良く美しい景色でした。

😊 今日は何の日

11月3日はハンカチーフの日です。

日本ハンカチーフ連合会が1983（昭和58）年に制定しました。フランスのルイ16世の王妃マリー・アントワネットが、「国内のハンカチはすべて正方形にするように」という布告をルイ16世に出させたことから、マリー・アントワネットの誕生日11月2日に近い祝日を記念日としたそうです。

そこで、本日胸ポケットにポケットチーフをされている方をご紹介します。

諏訪(昭登)君、原君、新原君、加藤君、川西君、井原君、古屋君、藤田君

ロータリー財団の意義と 財団への協力をお願い



ロータリー財団委員会

前橋 寛 委員長

年次基金寄付・恒久基金寄付・
ポリオプラス

「ロータリー財団への寄付のお願い」に年次基金寄付、恒久基金寄付、ポリオプラスがありますが、ポリオプラスが最もイメージしやすいと思います。ワクチンは約60円でひとりの子供をポリオから守ることができます。撲滅の基準は国内で3年間発症が見られないことが条件になっています。今年の8月時点でアフリカでは1年間発症がなかったため、あと2年間様子を見なくてはなりません。ナイジェリアでは7月24日時点で発症がありません。先ずは1年間の様子見の段階に入りました。パキスタンについては8月時点でまだ28件もの発症例が報告されています。あと一歩と言われるポリオ撲滅ですが経済的な問題、宗教的な問題等で道のりの長い一歩になっているようです。年次基金寄付と恒久基金寄付についてですが、年次基金寄付とは各クラブ単独で行う地域での活動や外国のクラブと一緒に進むプロジェクトの資金になるものです。特徴としては集められた寄付は先ず3年間投資にまわされてお金を増やしていきます。これは寄付されたお金を丸々ロータリー活動に使うため、投資で得られた運用益は財団の運営資金になっていきます。そして年次基金寄付はWFとDDFという資金に半分ずつ分けられます。WFとは主に世界中で優先されるべき活動に充てられ、DDFは地区やクラブが行う主に地域への奉仕活動に充てられますが、国際的な事業の資金にもなっています。恒久基金寄付とは寄付金をそのまま永続的に投資に回して、そこから得られる運用益だけがロータリーの様々なプロジェクトの活動資金になります。2025年までに10億ドルにすることを目標に掲げています。

認証制度

寄付を行うと財団から「ありがとう」のメッセージの代わりに称号を受けることになります。

最も身近なポールハリスフェローで年次基金またはポリオプラスで毎年1,000ドル以上となった時に贈られます。更に累積が1,000ドルを超えるとマルチプルポールハリスフェローという認証を受けることになります。10,000ドルに達するまではマルチプルポールハリスフェローの称号が続きますが、回数によって襟ピンに埋め込まれた宝石の数や種類が変わってきます。また、恒久基金に1,000ドル以上の寄付をした会員にはベネファクターの称号が贈られます。こちらもポールハリスフェロー同様に認証状と襟ピンが贈られます。

地区補助金・グローバル補助金

地区補助金とは主に国内で地域や青少年らへの人道的、教育的なプロジェクトに対して地区の判断で支給されるもので、プロジェクト予算のうち50%以上をクラブが負担し残りをDDFから拠出されることになります。先月当クラブが行った「広島市西部こども療育センターなぎさ園への電動車いす寄贈」の事業が、この地区補助金を利用したものとなります。グローバル補助金とは2つ以上のクラブが協力して進める事業で6つの重点分野に関連し、かつ長期的な成果が期待できるものでなければなりません。更にそのプロジェクトは最低予算を30,000ドル以上とし、生命の危機に直面したものや地域的な貧困に起因する非常に切迫した状況に対するものでなければグローバル補助金の対象とはなりません。

ロータリークラブは単なる寄付団体ではない

私たちの寄付はどこかの団体に渡して「奉仕活動や慈善事業に使って下さい」と手を離すのではなく、私たちロータリアンが考え計画し実行するプロジェクトの資金となるものです。例えば少人数で資金が潤沢とはいえないクラブであっても志さえあれば数万、数十万ドルの国を越えたプロジェクトを実現できる、その資金となる寄付金なのです。

例会風景



広島西RC

検索

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 金本 善行
幹事 梶本 政明

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会